

本日ここに、令和6年12月横芝光町議会定例会をお願い申し上げましたところ、議員各位には時節柄御多用の折にもかかわらず、御参集いただき誠にありがとうございます。

また、平素より、町の各種事業の推進に当たり、格別なる御高配と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

月日の経つのは早いもので、今年も残すところあと1か月となりました。

この1年を振り返ってみますと、依然として続くロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルとイスラム組織ハマスによる紛争や円安による物価の高騰が進み生活への影響が大きなものとなっております。

こうした中、国においては衆議院議員解散総選挙の結果を受け、30年ぶりとなる少数与党による政権運営となり、物価高騰に対する経済対策など主要政策の遅れが懸念されます。

一方、ノーベル平和賞を被爆者の立場から核兵器廃絶を訴えてこられた日本原水爆被害者団体協議会が受賞されたことは、非核平和宣言をしている当町にとっても大変意義深いことだと思っております。

これから年の瀬を迎え、何かと慌ただしい時期となります。議員各位、町民の皆様にはくれぐれも御自愛の上、輝かしい新年をお迎えくださるよう御祈念申し上げます。

それでは、12月議会定例会に当たり、町政の状況等諸般の報告を申し上げます。

## 【総務課】

はじめに、総務課関係についてであります。本年8月には人事院から、10月には千葉県人事委員会から、それぞれ国家公務員、千葉県職員の給与等に関する勧告が行われました。

いずれの勧告も、民間給与との格差等に基づく令和6年度における給与改定を内容としております。

人事委員会を設置していない当町といたしましては、この勧告にのっとり、給与改定に関連する条例の改正について、提案させていただいたところでございます。

なお、当該条例の改正に係る令和7年4月1日施行分につきましては、令和7年3月議会に提案させていただきます。

## 【企画空港課】

続いて、企画空港課関係についてであります。成田国際空港周辺対策交付金の普通交付金、地域振興枠及びA滑走路特別加算金につきましては、9月期、3月期として年2回交付されます。今年度の9月期交付額は対前年度同月期と比較して、普通交付金は20万2千円減の2億2,701万6千円、地域振興枠は160万3千円増の1億2,466万円、A滑走路特別加算金は同額の1,000万円で、合計140万1千円増の3億6,167万6千円でした。増額した主な要因ですが、地域振興枠の交付に当たっては対象市町の財政力指数等を勘案することとなっており、本年度は全体配分金額が前年度より約850万円増加したことにより、当町への配分額が増となったものです。

今後もこの交付金を活用して、航空機騒音に係る環境対策はもちろんのこと、道路や施設整備をはじめ地域振興に資する施策を実施することで町の活性化に取り組んでまいります。

次に、自動運転モビリティ事業につきましては、本年6月より国庫補助金を活用して自動運転バスの走行ルート拡張に取り組み、12月1日より新しい走行ルートによる運行を開始し、同時に運行ダイヤを改正いたしました。

引続き自動運転バスの実証走行実績の積上げと、利用者拡大に努め、持続可能な新しい交通サービスの実現に向け取り組んでまいります。

## 【財政課】

続いて、財政課関係についてであります。令和7年度予算につきましては、10月8日に職員に対して予算編成方針の示達を行い、現在は予算要求された各種事業の内容精査作業を行っているところであります。

歳入においては、成田国際空港周辺対策交付金が一定額見込めるものの、町税については、生産年齢人口の減少及び少子高齢化の進展により大幅な増収を見込むことはできない状況であります。

一方、歳出においては、最低賃金の上昇及び人事院勧告による給与報酬等の上昇による人件費の増加や制度拡充された児童手当に係る費用の増加等により扶助費についても増加が見込まれます。また、横芝小学校改築事業やその他公共施設の改修事業など大規模事業に係る経費も多額となる見込みであることから、歳出が歳入を大きく上回る状況となっております。

これらのことから、厳しい予算編成になることが予想されますが、まち

の将来像である「人・自然・文化が奏でる暮らし 夢広がる幸せ実感のまち横芝光」の実現に向け、事業の廃止・休止などの積極的な見直しにより、持続可能な財政運営を進め、将来の横芝光町発展のための予算を編成すべく鋭意努力する所存であります。

### 【環境防災課】

続いて、環境防災課関係についてであります。去る10月20日の日曜日に実施しました「栗山川周辺環境ボランティア」では、参加をいただいた町民の皆様や各種団体、事業所の皆様により、堤防の草刈作業やポイ捨てごみの回収作業が行われました。

町のシンボルである栗山川の環境保全のため、今後も町民の皆様や企業・団体の御協力をいただきながら、美化活動を推進してまいります。

また、11月24日の日曜日に実施した「町内一日清掃」にも、大勢の町民の皆様に御協力をいただき、地域のポイ捨てごみの回収や清掃作業により、町を綺麗にすることができました。

「栗山川周辺環境ボランティア」及び「町内一日清掃」に参加いただきました皆様に心から感謝申し上げますとともに、今後も町内の環境美化推進のため、御理解、御協力をお願い申し上げます。

### 【税務課】

続いて、税務課関係についてであります。デフレ完全脱却のための総合経済対策における一時的な措置として、令和6年度分個人住民税及び令和6年分所得税の減税措置と併せて実施する、減税しきれない方に対する

定額減税補足給付金については、4,012人に対して給付し、支給率は96.5パーセントでありました。

### 【産業課】

続いて、産業課関係についてであります。11月17日に第19回横芝光町産業まつり「まるごとフェア2024」を開催し、開会式には議員各位をはじめ、姉妹町の松田町本山町長、姉妹都市の千曲市の御列席をいただき、友好都市の光市を含めた各市町の特産品を展示するなど、盛大に執り行うことができました。改めて厚く御礼申し上げます。

当日は、好天にも恵まれ約2万人が来場し、各ブースに長蛇の列ができるなど、大盛会のうちに終了することができました。

御協力いただきました交通安全協会、防犯協会の皆様をはじめ、山武郡市農業協同組合、ちばみどり農業協同組合、横芝光町商工会、農業振興会、観光まちづくり協会など多くの関係者の皆様に、心から感謝を申し上げます。

### 【未来づくり課】

続いて、未来づくり課関係についてであります。圏央道の開通見込みや成田空港の第3滑走路の整備により、空港周辺の自治体では新たな産業拠点や住宅地開発などが活発化しており、まさに自治体間競争が始まっていると感じております。

当町も、成田空港の更なる機能強化による効果を町民の皆様と共に感じることができる拠点開発を進める必要があることから、組織を見直し、1

0月1日付けで新たに「未来づくり課」を新設いたしました。今後、土地利用ビジョンに掲げている重点戦略を実現させるため、具体的な事業計画の検討を進め、進捗状況に応じて議会にも情報共有してまいりますので、議員各位には更なる御理解と御協力をお願いいたします。

### 【福祉課】

続いて、福祉課関係についてであります。デフレ完全脱却のための総合経済対策としての低所得者支援給付金を、新たに令和6年度の住民税が非課税となった世帯及び住民税均等割のみが課税となった世帯へ1世帯当たり10万円の給付を行い、451世帯に対して給付し、支給率は96.4パーセントでありました。

また、この世帯に扶養されている児童1人当たり5万円を加算し給付を行い、64人に対して給付し、支給率は92.8パーセントでありました。

### 【社会文化課】

続いて、社会文化課関係についてであります。10月13日に「横芝光スポーツフェスタ2024」が開催され、さわやかな秋空のもと、約1,100人がふれあい坂田池公園陸上競技場に集いました。スポーツフェスタとして2回目でしたが、昨年同様に会場は大いに盛り上がり、スポーツを通じて楽しく過ごすことができました。

「スポーツフェスタ2024」の準備や運営に御尽力いただいたスポーツ協会をはじめとする関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

次に、11月9日・10日に町民会館と町体育館で行われた「町文化祭」

と図書館で行われた「図書館まつり」は、数多くの作品展示・芸能発表・イベント等が開催され、2日間で約6,300人の来場者がありました。

### 【東陽食肉センター】

最後に、東陽食肉センター関係についてであります。11月末現在のと畜頭数は、豚が77,181頭、牛が3,092頭で、昨年同時期と比較して、豚は7,819頭の増、牛は10頭の増となりました。

豚のと畜頭数につきましては、猛暑の影響はあったものの、県内では豚熱の発生はなく、順調に推移しております。

今後も、食肉センターの安定運営に向けて、と畜頭数の確保に努めてまいります。

以上、現在の各種事業の進捗状況等について、御説明させていただきました。

議員各位には、今後とも、更なる御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げます、諸般の報告といたします。